

No.とプログラム名	No.36 手術で使う道具には工夫がたくさん ～お医者さんが手術で使う道具を触って体験してみよう！～
実施日・回数	8月6日（火）午前、午後 計2回実施
会場	【戸塚区】株式会社パイオラックスメディカルデバイス 横浜事業所
参加児童数	23人
企業・団体等名	株式会社パイオラックスメディカルデバイス
参加の目的 (150文字程度)	社会貢献 小学生の子供たちに体験コーナーや工場見学を通じて、 ものづくりにおける工夫や大変さを感じてもらい、 今後の学びへの意識向上につながり、将来の職業選択について 考えるきっかけになればと思い参加しました。

■ プログラム内容

人体のしくみや病気について学び、お医者さん体験コーナーでは
実際の手術で使用されている製品に触れたり、作っている工場を見学した

■ 当日の流れ

講話⇒人体の仕組み・病気について⇒体験コーナー
⇒工場見学⇒グループディスカッション・振り返り・発表



講話の様子



人体のしくみ・病気についての様子

■ 参加児童の様子や意見、感想など

体験コーナーでは実際の手術道具に触れ、
工場見学では作業工程を確認し、

「とても興味深かった」

「たくさんの工夫があって凄いと思った」

「一つ一つ手作業で作ってて大変そうだった」 etc.



体験コーナーの様子



工場見学の様子

■ 企業・団体の気付きや感想など

最初の自己紹介では緊張した様子であったが、
体験コーナーや工場見学を行う中で徐々に緊張もほぐれ、
最後のチームディスカッション、発表ではファシリテーターの助言もあり
様々な意見が出てきていた



体験コーナーや工場見学では保護者の方も参加